

調節池は、河川からあふれそうな雨水を受け止める巨大なプールです。

ゲリラ豪雨が発生し、中小河川溢水の被害が顕著になっている。そこで東京都の河川豪雨対策についてレポートする。



溢水寸前の善福寺川



善福寺川取水施設

川が受け止められる水量を増やしても、そのすぐ下流部は狭いままなので、今度はそこがあふれてしまうことになります。

玉田なるほど。ということは、河川の豪雨対策は海の側から上流部に向かって、少しずつ拡げていく必要があるということですね。早坂さんの杉並区は海から遠いですから、ものすごく時間が掛かることになります。

早坂 この調節池は、河川の溢水対策に革命的な進化をもたらしたのです。

玉田 どんなことですか。

早坂 大雨が降ると、いつも河川があふれる場所があります。河川の豪雨対策は、川幅を縦方向と横方向に拡げて、河川が受け止められる水量を増やすことにあります。だからといって、いつもあふれる場所を拡げれば良いという訳にはいきません。

玉田 どうしてですか。

早坂 ある地点を拡げて、河

早坂 それを補うのが、調節池なのです。調節池は言うなれば、河川からあふれそうな雨水を受け止める巨大なプールです。それをいつもあふれる場所のすぐ上流部に作れば、いつもあふれる場所の水量は減り、河川があふれることがなくなります。かつて杉並区方南地域は、都内でも有名な河川溢水の常襲地帯でした。そのすぐ上流部の杉並区堀ノ内に、環7地下調節池の取水口を作りましたので、方南地域で河川があふれる被害は激減しました。

(株)防災士研修センター 代表取締役／(一社)令和防災研究所エグゼクティブフェロー

玉田太郎 × 早坂よしひろ



〈裏面〉



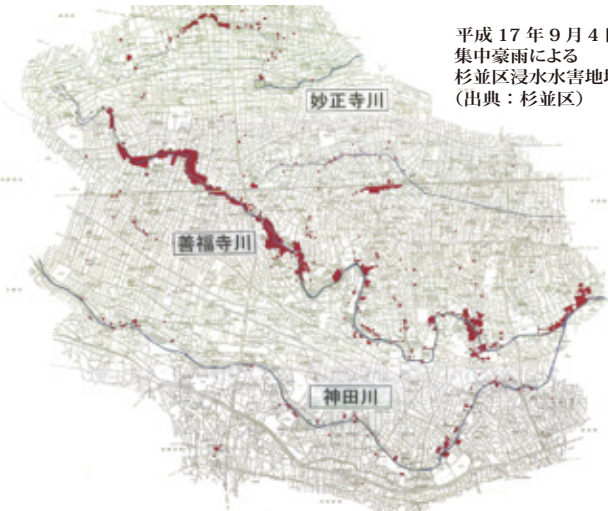
私自身も腰まで水に浸かる 被災経験をしました。

玉田 素晴らしいです。ところで「調節池は巨大なプール」とのことですが、ということはそのプールをすぐに空にしておかないと、次の豪雨に雨水を取り込めませんか。

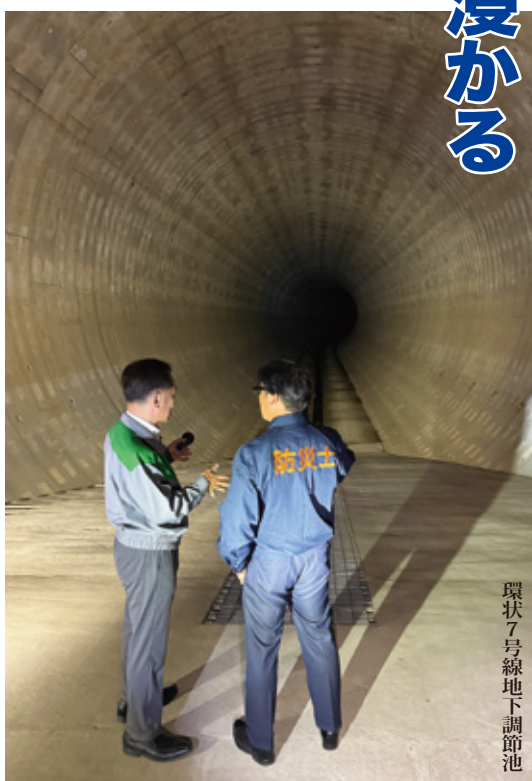
早坂 おっしゃる通りです。大雨が弱まり河川の水位が下がったら、直ちに「巨大なプール」からポンプで水を汲み上げ、再び河川に戻し調節池を空にして次の豪雨に備えます。それも大変ですので、実は環7地下調節池を海の方まで延伸して、そのまま海に流すという壮大な計画があります。「環7地下河川計画」です。

玉田 それはすごいですね。
早坂 これまでのお話を丁寧にお聞き頂ければ誤解のないはずですが、調節池の効果、すなわち河川の水量が減るのは、調節池の取水口から下流部です。しかし取水口の上流部のエリアまで水量が減ると誤解されている方がいらっします。「調節池が出来てからは、上流部でも被害が減った」とお感じになるのは、単にその間の雨量

平成 17 年 9 月 4 日
集中豪雨による
杉並区浸水被害地域図
(出典：杉並区)



地下調節池サイト



環状7号線地下調節池

て、今後被害が全くなくなるという訳ではありません。この点について、都庁に「現実の降雨量より低い対策をしてどうする」と激しくやり取りをしています。

玉田 その他の対策についてはいかがですか。

早坂 本日は中小河川の溢水についてお話ししましたが、都市型水害の特徴のもうひとつは下水道被害です。降雨量が増えたことに加え、アスファルト舗装が進み、雨水が地下に浸透せずに下水道があふれてしまうのです。例えばJR阿佐ヶ谷駅前の大雨被害は、下水道氾濫です。下水道幹線を増設して、下水道が受け止められる雨量を増やす工事を進めています。

玉田 昔のように、降った雨を大地に浸透させることも必要ですね。浸透ますの整備などを進めてほしいです。

早坂 そうした対策を東京都では「流域対策」と呼び、河川整備・下水道整備と共に、施策を進めています。

玉田 あらゆる側面から豪雨対策を進めることを、都議会5期20年のミスター防災にお願いしたいです。

早坂 地震や豪雨などの発生そのものは防げませんが、その被害は私たちの努力で減らすことが出来ます。これからも全身全霊で、東京の防災対策に臨みます。環7地下調節池をご覧になりたい方は、私にご連絡下さい。喜んでご案内させていただきます。

プロフィール

- 1968 年 荻窪の東京衛生病院生まれ (56 歳)
- 西田幼・西田小・松溪中卒業、大検合格
- 立教大学法学部 (北岡伸一ゼミ) 卒業
- 働きながら明治大学公共政策大学院 (青山伸ゼミ) 修了
- 2005 年 東京都議会議員に初当選 (現在 5 期目)
- 都議会では予算特別委員長など歴任
- 明治大学客員研究員、藤田医科大学客員教授

<災害調査>
米国 ハリケーンカトリーナ、中国 四川大地震他、国内外多数。東日本大震災や能登半島地震では発災当日に被災地入りし、支援活動を行う。



ホームページ



早坂よしひろ
ミスター防災

皆さまのご意見をお寄せ下さい。

バックナンバーはホームページをご覧ください。

高齢者の住まい	編	液体ミルク	編
緩和医療	編	新型コロナ	編
被災地の復興	編	災害関連死	編
オリンピック	編	お口と健康寿命	編
首都直下地震	編	デジタル化	編
ロボット手術	編	ジャパンタクシー	編
男の子育て	編	能登半島地震	編 1
AED (突然死救命)	編	能登半島地震	編 2
オリパラのレガシー	編	能登半島地震	編 3
高齢者の健康	編	闇バイト	編
都市型水害	編		